

少年民藝館

外村吉之介 生誕一二五年記念 特別企画展

暮らしの中の美しいものたち



2022年

11月11日(金) — 11月5日(日)

2023年

倉敷民藝館

KURASHIKI MUSEUM OF FOLK CRAFT



書籍表紙

「健康で無駄がなく
威張らない美しさを備えてよく働く、
良い友だちをみなさんに紹介したいと思って、
世界中の美しい工藝品を選んで並べました。」
—『少年民藝館』まえがきより

とのむらきちのすけ

2023年（R5）は初代館長 外村吉之介の生誕125年
および没後30年にあたる年であり、さらに倉敷民藝館開館
75年の記念の年でもあります。

『少年民藝館』は、外村初代館長が、わかりやすく
民藝について解説した名著です。1984年に出版されて
以来、2011年には再版され、多くの人に読まれています。

今回の展覧会では、この本に取り上げられた作品のうち、
当館所蔵品を中心に約130点の展示を予定しています。
10年ぶりとなる少年民藝館展をお楽しみ頂けますと幸い
です。

会期中の催事

民藝市場

5/20、7/15、9/16（全て第3土）※雨天決行

【時間】9：00～16：00

【場所】倉敷民藝館特設ギャラリー 入場無料

書籍『少年民藝館』に掲載類似品を展示即売

書籍『少年民藝館』、ノッティング椅子敷、ガラス器、
外村吉之介がデザインを手がけた漆器の椀（桜井漆器）、
倉敷てまり、めかごなどの竹製品、韓国の木工品、沖縄
の焼物など、入場無料の売場において会期中販売予定。

※手作り品のため数に限りがあります。ご了承下さい。

同時開催中の展示内容

きかがくもんよう

企画展「幾何学文様—くりかえしの美—」

開催中 ～ 2023年5/28（日）

倉敷民藝館所蔵の染織品、陶磁器、木工品、漆器、紙工品、
編組品など約100点を1部屋に展示中。特別企画展「少年
民藝館」と併せてご鑑賞下さい。

常設展示（全館展示品数 約600点）

『岡山の民藝品』、『島根と鳥取の焼物』、世界各地の
『金工品』、『籠』、『家具』、『李朝の焼物と木工品』

 <p>椀 愛媛県 初代館長 外村吉之介 によるデザイン</p>	 <p>水差 イタリア 1966年</p>
 <p>大握鋏 羊の毛を刈るハサミ</p>	 <p>鳥籠 メキシコ 1979年</p>
 <p>肩掛袋 ペルー 1968年頃</p>	 <p>大皿 ドイツ 18世紀</p>
 <p>敷物 イラン</p>	 <p>焼肉 こんろ フランス 1970年頃</p>
 <p>石彫 静岡県三島</p>	 <p>手提籠 イギリス 1960年</p>

作品保護のため、会期中展示替えを行います。紙面掲載作品が展示されていない
場合もありますが、ご了承下さい。詳しくはお電話でお問合せ下さい。



〈主催〉公益財団法人 倉敷民芸館 〈協力〉倉敷本染手織研究所

休館日 月曜日（祝日は開館）、年末年始（12/29～1/1）

開館時間 9：00～17：00（受付は16：30まで）

入館料 大人 1,000円

高大生 400円

小中生 300円

交通手段 J R 倉敷駅から徒歩15分

（近隣に市営の有料駐車場あり）

倉敷民藝館

KURASHIKI MUSEUM OF FOLK CRAFT

〒710-0046

岡山県倉敷市中央1-4-11

TEL 086-422-1637

最新情報は公式HPをご確認下さい

